



うみかぜ 海風



御前崎港管理事務所だより116号 (H30.11)

帆船「みらいへ」初寄港

11月19日、帆船「みらいへ」が御前崎港に寄港しました。

「みらいへ」は、大阪市が1993年に建造したセイルトレーニングシップ「あこがれ」が前進であり、2013年をもって大阪市による運航が終了し、グローバル人材育成推進機構が譲り受け、「みらいへ」と命名されました。

現在は、セイルトレーニングに社会心理学や経験学習理論など冒険教育の手法を取り入れた独自の効果的なプログラムを提供しています。



用途	旅客船兼練習帆船
総トン数	230トン
全長×幅×深さ	52.16m×8.60m×5.90m
旅客定員	航行予定時間1.5時間未満の場合：100人 航行予定時間24時間未満の場合：70人 その他の場合：40人

エコパークだより

※エコパークは御前崎エコクラブと協働で維持管理を行っている御前崎港の港湾緑地です。7000坪の敷地には、約400種類の花や木が植栽されており、1年を通して草花が楽しめます。

園内を整備



会員の皆さんが流木やロープ、レンガを利用したモニュメントに多肉植物を合わせ御前崎の特色豊かな花壇を作りました。

また、多年草の、マツバギクを植栽しました。冬から春にかけて来園者を楽しませてくれるでしょう。

ツワブキ(石蓀/キク科)



海沿いの草原や崖、林の縁に見られる常緑多年草です。つやのある大きな葉を持ち秋から冬にキクに似た花を咲かせます。名の由来は「葉に艶のある蓀」によります。よく似ていますが、蓀とは別種です。

連絡先：御前崎港管理事務所企画振興課 〒437-1623 御前崎市港6129-1

電話：0548-63-3213 FAX：0548-63-2173 メールアドレス：omaezaki-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp

ホームページ：http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki



New Public Engineering for SHIZUOKA

いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部